

平成19年度試験研究成績報告会の開催

最新の研究成果を迅速に紹介して、今後の営農や生産振興に役立てていただくため、さる1月31日に成績報告会を開催し、昨年産黒大豆の裂皮被害の原因究明等を始めとして、京野菜の評価とブランド化推進の効果やエビイモ・万願寺トウガラシの栽培に関する新技術等11課題を報告しました。

当日は、会場一杯となる185人の参加者に熱心に耳を傾けていただき、アンケートの回答では、タイムリーな報告、充実した内容、熱意を持って研究しているとの有り難い評価をいただきました。今後とも開かれた研究所として、現場で活用できる技術の研究開発に努め、成果の速やかな普及を図っていきます。



開会挨拶



参加者風景



京野菜の評価は...



黒大豆選別機の実演